

スターシステムズがデータ移行ツール「SkySync」を利用した既存クラウドストレージから OneDrive 及び Google Drive への大規模移行事例を発表

スターシステムズ株式会社(本社：東京都港区 代表：Victor Shvetsky)は、Box や Amazon S3、OneDrive、Google Drive 等、30 以上のコネクタを持つデータ移行ツール「SkySync」を使用し、米国最大規模の公立大学が既存クラウドストレージから複数の新規クラウドストレージへの大規模な移行事例を発表しました。

この大学は7つのキャンパスを持つ公立研究大学であり、今までに60万人以上の卒業生を輩出し、現在では約10万人の学生と2万人以上の教職員が在籍しております。

利用しているクラウドストレージプロバイダには14万ユーザーが3PetaByte（以下、PB）のデータを保存、運用を行っていましたが、既存クラウドストレージプロバイダが価格改定を行い、次期更新時に運用コストが大きく上がることとなった為、Microsoft OneDrive 及び Google Drive に全てのデータを移行することを決定致しました。

既存クラウドストレージの更新時期が迫っていたこと、更に学生や教職員への影響を考慮し、全てのデータを夏季休暇終了時までに移行完了させることが必達であったことから、幾つかの移行ツールを利用しデータ移行を試みました。

しかし、あまりにも膨大なデータ量とユーザー数がネックとなり、当初想定していた移行速度が出せずに予定通りに移行が完了しない可能性が高いことが判明し、大学側は急遽この課題を解決するために移行ツールの再選定を行いました。

その中で SkySync の特徴でもある他社のツールに比べ最大で「10倍の高速化」を実現する機能や、「主要クラウドのコネクタを標準実装」「バージョン管理」「メタデータの移行」「実績」「コスト」等から同社を採用決定致しました。

結果的にこの大学では、学生及び教職員への影響を最小限に抑えながら3PBに及ぶ全てのデータ移行を SkySync の機能を最大限使用することにより短期間で完了し、大きな課題であったクラウドストレージ運用のコスト削減を実現しております。

上記事例のように「SkySync」は Microsoft OneDrive や Google Drive を含む30以上のプラットフォームのコネクタを標準で提供しており、お客様の業務を止めることなく、「簡単」「安全」「高速」にシームレスなデータ移行を実現することが可能です。

SkySync を利用したデータ移行高速化についての詳細はこちらをご参照下さい。

<https://starsystems.co.jp/ja/skysync-connection/>

【スターシステムズ株式会社について】

スターシステムズは長年において様々な事業者様に対し、クラウド経由でリモートワークが可能なツール導入、移行支援、コンサルタントを行っている日本企業です。早期解決が必要な課題に対してオンプレミス、クラウド双方に精通した専任の日本人技術者が対応し、迅速なデータ移行及びデータ同期をサポート致します。

【SkySync について】

スターシステムズが日本で代理店を務める「SkySync」は米国 Portal Architects 社が開発したデータの同期や移行のコーディングを必要とせずに 実現するシステムです。オンプレミス、クラウド問わず 30 種類以上のコネクタがあり、様々な業種・業態の企業で採用され、世界 3,000 社以上で利用されています。

※記載の製品/サービス名称、社名、ロゴマークなどは、該当する各社・団体の商標または登録商標です。

※製品は、仕様が予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

企業名：スターシステムズ株式会社

TEL：03-5774-4086

Email:sales@starsystems.co.jp



SKYSYNC